

◆ 目次 ◆

序章 立地適正化計画の目的、位置づけ等	1
0－1 立地適正化計画の目的	1
0－2 制度の仕組み	1
0－3 計画の位置づけ	3
0－4 立地適正化計画の策定フロー	4
0－5 目標年次	4
第1章 基礎調査	5
1－1 市勢概要	5
1－2 地域別人口、人口密度の推移	12
1－3 都市基盤の整備状況等	16
1－4 主要な都市機能の分布状況、利用圏	18
1－5 居住区域の分布状況、生活圏	24
1－6 一団の未利用地の分布状況	25
1－7 公共交通動向	26
1－8 経済活動	28
第2章 上位計画・関連計画	30
2－1 上位計画・関連計画の方向性	30
2－2 財政見通し	36
第3章 課題の整理	38
3－1 人口の将来見通しに関する分析	38
3－2 都市構造上の課題の分析	43
第4章 立地の適正化に関する基本的な方針	45
4－1 まちづくりの方針（ターゲット）	45
4－2 目指すべき都市像	46
4－3 課題解決のために必要な施策・誘導方針（ストーリー）	48
4－4 居住誘導区域、都市機能誘導区域の基本方針	55

第5章 居住誘導区域の設定	57
5－1 基本的な考え方	57
5－2 「居住誘導区域を定めることが考えられる区域」に関する考察	58
5－3 「原則として居住誘導区域に含まない区域」に関する考察	59
5－4 「区域に含めることに慎重な判断が必要な区域」に関する考察	59
5－5 居住誘導区域の設定	62
第6章 都市機能誘導区域の設定	63
6－1 基本的な考え方	63
6－2 都市機能誘導区域の設定	64
第7章 実現化方策の検討	65
7－1 誘導施設の設定	65
7－2 居住誘導区域内に居住を誘導するための施策	67
7－3 都市機能誘導区域内に誘導施設の立地を誘導するための施策	69
7－4 立地適正化計画に関連する支援制度	70
7－5 評価指標の設定	73
7－6 施策の達成状況に関する評価方法	79
参考資料編	80